

関西コンサルテーション・リエゾン(K-CL)研究会

第4回定例会のご案内

謹啓 第4回目の関西コンサルテーション・リエゾン研究会（K-CL）のご案内をさせていただきます。本研究会は、医療や教育、福祉の各機関で専門的援助を行っている方々が集い、援助を必要とする方の「こことからだ」へのサポートを考えます。その中でもコンサルテーション・リエゾンについて考えること、そしてチームの連携や多職種協働について考えることを目的としています。今回は3人の臨床心理士によるサイコオンコロジー領域における心理職のコンサルテーション・リエゾン活動のプロセスについての発表です。参加に関しては、医師、看護師、教員、研究者、社会福祉士、臨床心理士など職種、立場、経験年数は問いません。またコンサルテーション・リエゾンに興味をお持ちの学生さんも参加可能です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

謹白

記

開催日時：平成23年8月7日（日）

開始 13時半（受付開始 13時）～16時半

参加費用：500円

※ 事前申し込み不要です

司会：柿田 明梨先生（松阪厚生病院精神科 臨床心理士）

13:30～13:45 挨拶・自己紹介

13:45～14:15 ①心理職によるコンサルテーション・リエゾンと、そのプロセスについて①
厚坊 浩史先生（南和歌山医療センター 臨床心理士）

14:15～14:45 ②心理職によるコンサルテーション・リエゾンと、そのプロセスについて②
川居 利有先生（千里ペインクリニック 臨床心理士）

14:45～14:55 休憩

14:55～15:25 ③心理職によるコンサルテーション・リエゾンと、そのプロセスについて③
天野可奈子先生 滋賀県立成人病センター 緩和ケア科・地域医療サービス室

15:25～16:30 総合討論

16:45 退室

～お問い合わせ～

K-CL 運営委員会

運営委員長：厚坊浩史

0739-26-9645（FAX）

hirppm☆tmd.ac.jp

（☆を@に変えて下さい）

